

## 木造住宅の耐震診断申込を追加募集いたします。



いつ大きな地震に見舞われるかもしれません。  
本市で、**建物の耐震調査を追加募集しております。**

※耐震診断の負担額は3,000円です。

耐震診断に建築士がご自宅を訪問、診断いたしますが、診断結果に時間をいただく場合がございます。

【申込期間】：募集中～令和6年3月29日（金）

詳細については 建築審査課 建築審査係までご相談ください。

TEL 0897-52-1558

# 庄内公民館だより

〒799-1313 西条市旦之上甲292-1  
Tel・Fax：(0898) 66-1023  
E-mail：shonai-k@saijo-city.jp

庄内地区人口 【1月現在】  
(先月比)

男性	791人	-3人
女性	951人	-1人
合計	1,742人	-4人
世帯数	835戸	-2戸

2024

3

Vol.359



## 【優秀賞】南海放送賞

「一人一人違う個性」

西条市立小松中学校 2年 前迫 海音

小学校三年生のとき、家庭の事情で一度だけ転校を経験したことがある。転校先の小学校のクラスには、みんなからのけ者にされている子がいた。その子は、班での話し合いや二人組での学習で、まるで教室にいないかのように扱われていた。転校してから初めてできた友達からも、

「○○君とは話さない方がいいよ。変な人だから。」

と、忠告を受けた。それにも関わらず私がその子と話そうとすると、

「前に話さない方がいいよって言ったよね。」

と、怒った口調で何度も忠告された。

「どうしてあの子はみんなからのけ者にされるのだろう。落ち着いているし、優しくそうで、穏やかな性格のようなのに、何がだめなんだろう」という私の疑問はどんどん膨れ上がっていった。「あの子が悲しそうな顔をして、一日中一人で学校に居るのに、どうして誰も話しかけないのだろう？これは絶対におかしい。」と私は思うようになった。

ある日席替えがあり、たまたまその子の隣になった。とてもうれしかった。仲間外れにしている方がおかしいと思いつつも、その子に自分から話しかける機会がなかったからだ。「やとお話ができる！」私は席を移動させて、すぐに話しかけた。すると、その子は突然近づいてきた私に少しおびえながらも話し返してくれた。それから、少しずつ話してくれるようになっていった。そして、その子から話しかけてくれることも増えてきた。逆に、最初友達になって私に忠告をした子とは、だんだん話さなくなったが、構わないと思っていた。

あるとき、

「失礼なことを聞くんだけど、どうしてみんなから仲間外れにされるようになったのか、いやじゃなかったら教えてほしい。」

と尋ねてみた。するとその子は、

「自分はみんなと違って、男の子なのに女の子が持っているものに憧れていた。だから、筆箱や服も、女の子が持つような物を学校に持って行ったり、着て行ったりすると、周りのみんなに馬鹿にされたり気味悪がられたり、笑われたりするようになった。」

と、悲しそうな顔で教えてくれた。そして、「こんなこと聞いたら、引いちゃうよね。」

と、目に涙を溜めて私に言った。

「よくここまで我慢してたね。そんなに我慢しなくていいよ。泣きたいときは思いっきり泣いていいんだよ。」私は自分なりの精一杯の優しさを言葉に込めた。その子は号泣しながら、私に何度も何度も「ありがとう。」と言った。学校からの帰り道、誰もいない公園で二人で気が済むまでたくさん泣いた。それから、「また明日ね。」と互いと言って、家に帰った。

その日の夜、私は考えた、どうしてみんなは笑ったり馬鹿にしたりして、あの子のしたいことをさせてあげないのだろう。生きていくのに男と女などの性別は大切だと思うけど、性が他のみんなと少し違うことは、そんなに笑われることなのか。人生は一度きりだから、自分の思うように生きていきたいときと誰もが思うはずだ。あの子から自分らしくいられるように、見方や考え方を変えられないのだろうか、と思った。そして、私だけでもいいから、あの子のすることや考えることに味方についてあげよう、と自分に誓った。

若者が動けば、未来は変わると思う。日本の社会は、性の多様性を認めるべきだと言いながら、テレビやネットなどでは度々体の性と異なる心の性を持つ人を気味悪がったり笑いのネタにしたりしているのよく見る。人が心の内側に隠している悲しみや苦しみに寄り添おうとはしないで。だから、理解されない重さや苦しさに耐えられず、命を絶つ人さえいる。その悲劇を生むまで人の心の痛みには気付かず、いたづらに攻撃を続ける人が何と多いことだろう。

私は、一人一人の個性を大切にできる大人になりたいと思う。そして、私の周りにもその思いを広げ、一人一人の個性を大切にできる社会を作りたい。小さな子どものときから、老人になって命を終えるまで、生まれながらに与えられた性に苦しむなんて悲しすぎる。古い価値観から自分を解き放ち、誰もが楽しく笑顔で生活できる世界を、今、私達若い世代から実現させていきたい。

2/1

紙てっぽう



お手玉



けん玉



## 「昔の遊び」

こま



2月1日（木）、午前9時20分より庄内小学校1年生・3年生の20名と地域の高齢者の方8名との世代間交流事業として、『昔の遊び』を庄内公民館で開催しました。

最初に、館長より昭和の年代に親しまれた遊びについて説明があった後、5班に分かれてそれぞれの遊びを楽しみました。

児童は、地域の方々に遊具の扱い方や遊び方のコツを教わりながら、共に楽しい時間を過ごしました。

## 「令和5年度河北中学校区小6対象学社連携事業」

2/9～永納山登山～



歴史文化振興係の担当者より永納山について学習



古代の石運びを体験



植樹体験

2月9日（金）、楠河公民館、三芳公民館及び庄内公民館の主催で河北中学校区小6対象学社連携事業を実施しました。

この事業は、毎年2月に実施しており今年で10回目を迎えます。当日は、楠河公民館で自己紹介を行った後、永納山に登り国史跡永納山城跡の学習、また3校の児童が2班に分かれて古代の石運び体験、ゲーム、記念植樹などを行い、お互いに交流を深めました。

～参加者～

楠河小学校	10名
三芳小学校	20名
庄内小学校	7名

## 「放課後子ども教室」

1/20～ドミノ～



第14回庄内放課後子ども教室は、『ドミノ』を行い、児童達はドミノを途中で倒さないように慎重に並べて遊びました。  
何度か練習をし、最後には全員で大会議室全体を使った大きなドミノを作り上げました。

各教室の先生方、1年間庄内放課後子ども教室にご協力をいただきありがとうございました。  
来年度もどうぞよろしく願っています。

2/3～バレンタイン菓子作り～



今年度最後の庄内放課後子ども教室は、『バレンタイン菓子作り』として、チョコレートケーキを焼きました。  
児童は、材料を混ぜたり、焼き上がったケーキをチョコペンでデコレーションをしたりして楽しみました。



1/23～軽スポーツ大会～



輪投げまで約2メートルあります。

得点表に書き込みながら、得点を数えました。



1月23日(火)、1時30分から大会議室にて高齢者を対象とした軽スポーツ大会を開催しました。今回は、18名の参加者が6チームに分かれて輪投げゲームを行い、得点を競いました。参加者は、3人が1チームとなり1人が12本づつ投げ、輪が入った場所や並び方で得点が変わるルールだった為、チームの仲間と相談しながら輪投げを楽しみました。

## 3月の主な行事予定

日 曜	行 事
4 月	休館日
11 月	休館日
15 金	河北中学校卒業式 午前9時30分～
18 月	休館日
20 水	休館日(春分の日) 古紙の収集日
22 金	庄内小学校卒業式 午前10時～
25 月	休館日
27 水	資源ごみ(びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベ)の収集日

### 【3月の休館日】

4、11、18、20、25日

### 【3月の資源ごみ収集日】

★古紙の日 20日(第3水曜日)  
★びん、ペットボトル、スプレー缶、カセット式ガスボンベの日 27日(第4水曜日)  
※朝8時までにお出してください。



### 3月移動図書館 カワセミ号



☆特別館内整理期間のお知らせ(休館日を含む)☆  
・西条図書館 3月21日(木)～3月31日(日)  
・東予図書館 3月1日(金)～3月9日(土)  
・丹原図書館 3月13日(水)～3月18日(月)

### ★庄内公民館★

3月13日(水)  
10:00～10:30

西条市立西条図書館  
(移動図書館カワセミ号)  
〒793-0030  
西条市大町1590  
開館時間 9:30～20:30  
電話番号 0897-56-2668

## ★お知らせ★

～「芸術文化賞」受賞  
おめでとうございます～

1月25日、西条市総合文化会館にて、青野淑子氏が西条市文化協会より令和5年度「芸術文化賞」を受賞されました。  
永年にわたり、華道の普及や指導に努め地域文化の発展に貢献された功績が認められたもので、長年のご活躍に敬意を表します。

芸術文化奨励賞(華道部門)

青野 淑子 氏  
(旦之上)



### ～令和6年度古典講座受講生募集～

○日 時:令和6年4月から令和7年3月まで  
毎月おおね第1土曜日  
13:30～15:30(初回は4月6日)

○場 所:西条市佐伯記念館・郷土資料館  
西条市丹原町池田1711-1

☎(0898)68-4610

○内 容:「大鏡」「百人一首」

○講 師:武田 真 氏

○定 員:60人(先着)

○受講料:年3000円程度

そ の 他:テキスト料(実費)

○受付期間:2月9日(金)～3月8日(金)

○申込先:西条市佐伯記念館・郷土資料館

☎(0898)68-4610

※ 後援:西条市教育委員会

公民館だよりのカラー版は西条市役所ホームページでご覧いただけます。  
『ページID検索』→[0102255]と入力。  
右記QRコードからも検索できます。

